

取組事例

【所定外労働削減・年休取得促進・テレワーク・女性活躍】

企業名	株式会社エラン
所在地	松本市出川町15-12
事業内容	病院・介護施設等の入所者に対する複合サービス
労働者数	503名（男性221名 女性282名）



【櫻井代表取締役会長談】

●創業から25年、急成長しながら定着率の良い会社に

創業間もない頃から会社の成長にあわせた人材の確保のため、新卒採用を中心に人材を育成。しかし、男女同じ採用数でも女性は結婚や出産で辞めてしまい、出産後に「パートなら復職したい」と言われ始めた。

そこで、何とか優秀な女性に残ってほしいと思い、社員の年齢構成の変化に合わせて、社員の声を聴きながら人事制度を作り続けてきた。休暇制度などの情報は、社内ポータルサイトで誰でも見ることができ、情報へのアクセスは平等にしている。2018年度の新人事制度導入時には、人事課が各部署を回って説明会を開催している。意見が自由にできるように丁寧に情報発信し、社内コミュニケーションに力を入れている。



代表取締役会長 櫻井英治 氏

●事業拡大と両輪の人事制度、進化はどこまでも

日本の超高齢化に対応して、家庭が支えていたサービスをビジネス化。病院や患者様の困りごとを解決したい。主力の「CSセット」を一番喜んでくれたのは、奥様が入院してしまった旦那様。事業と同じように、社員の困りごとを解決していく。



左から 原田マネージャー、櫻井代表取締役会長、峯崎代表取締役社長、村田マネージャー

エラン輝きプロジェクト

当初は女性活躍をテーマに女性メンバーのみで構成されたプロジェクトだったが、本格的に課題を解決するには、会社全体を巻き込む必要があると気づき、メンバーを男女、役員、人事担当、営業管理職と幅広い構成に変更。常に会長（当時社長、以下同じ）のメッセージを通じて

会社の方針を明確にしながらかプロジェクトを進めた。

当時、最大の課題であった残業時間の削減のため、業務の見直しを行い、各部署に属人化していた業務の洗い出し、マニュアルの作成など仕事を可視化。現場で様々な化学反応を繰り返しながら、最終的にみんなが働きやすくなるというイメージが共有できた。業務見直しと並行して直行直帰の活用、週一在宅勤務制度やアンバーサラー休暇制度など、一過性ではない制度として定着させた。結果的にコロナ禍にも前向きに対応でき、残業時間の削減や年次有給休暇の取得率向上につながっ

た。

取組の基本方針

- 2016年に「女性活躍推進プロジェクト」発足。翌年、女性に限らず全従業員にとって仕事と生活が充実する制度が必要であると「エラン輝きプロジェクト」に改称し、①労働環境の改善、②休暇制度の改善、③育児と仕事の両立支援、④多様な働き方推進に取り組む。
- プロジェクトの進捗は全管理職が参加するマネージャー会議や、年に一度の全社員参加の事業説明会で発表。社内ポータルサイト等でも情報を共有。



取組の主な成果

- 2018年に人事評価制度、賃金制度を抜本的に改革。2021年賃金制度一部改訂。
- 平均残業時間 月 20 時間。
- 年次有給休暇取得率 74.9%（全取得日数／全付与休日数（繰越日数を含まない。））。
- 女性管理職比率 10%以上を維持。

働きやすい環境整備

フレックスタイム制度/在宅勤務制度（テレワーク）/営業職の直行直帰/ビジネスカジュアルの推奨/アニバーサリー休暇制度（年次有給休暇の計画的取得）など。

特に配慮を必要とする従業員への制度（離職防止）

- 新入社員サポートのためのメンター制度では、一定の経験を有する先輩社員がメンターとしてマンツーマンで新入社員をサポート。さらに新入社員、メンター、職場の管理者が毎月面談し、気づきや学びを月次レポートにまとめている。人事課はその内容を確認し必要に応じてフォローしている。他に、同期の交流機会の支援、ホームシック手当（原則入社1年目まで帰省費用補助）など。
- 子育て中や出産・育児の予定のある社員が交流する「子育てサロン」を定期開催。育児短時間勤務制度は子が小学校就学開始まで可能。給与減額を補填する「育児応援手当」を支給。育児休業&男性の育児参加を勧める会長メッセージを発信し、ブログでは会長は草刈り、社長は手料理などプライベートを紹介することで、家庭事情を相談しやすい雰囲気づくり。
- 新型コロナウイルス感染症対策休暇として「休校休暇」を取り入れている（有給、必要な期間）。

今後の課題

- 社員の年齢構成に合わせて今後は必要となる介護制度の充実や、選択肢を広げた働き方。海外展開に向けたグローバルな人事制度など、まだまだ発展途中と考えている。

訪問日	令和4年7月19日（火）
面談者	株式会社エラン 代表取締役会長 櫻井 英治 氏 代表取締役社長 峯崎 友宏 氏 管理本部総務部秘書課マネージャー 原田 美枝 氏 経営企画部人事課マネージャー 村田 卓也 氏
訪問者	長野労働局 雇用環境・均等室長 渡邊 宏子 雇用環境改善・均等推進監理官 五味 賢二 指導係長 野口 綾子 働き方・休み方改善コンサルタント 荒川 文雄

株式会社エランの皆さま、ありがとうございました

会社の急成長にあわせて人事制度を発展させている最中のお話を聞かせていただき、会長の聴く力により、社員の皆さまが生き生きと能力発揮されている様子が印象的でした。

